



戸崎 克司議員

**Q** 今後の特別史跡彦根城跡内のカワウ、シラサギの対策は

**A** テグス等の設置や拡声器を使用した対策は検討していきたい



その他の質問

- ・彦根城近郊のカワウ、シラサギの対策は
- ・彦根市のインバウンド集客、侍認定制度の効果は

**Q** 特別史跡彦根城跡内のカワウ、シラサギの対策として樹木せん定は。

**A** 令和6年2月にカワウ、シラサギのコロニー周辺となる、特別史跡彦根城跡の北側に位置する観音台と称する区域を中心に樹木せん定を行った。

**Q** 特別史跡彦根城跡内の樹木せん定後に行ったカワウ、シラサギの対策は。

**A** 陸上競技などで使用されるスターターピストルやホイッスル等を用いた、音響による追い払いを併せて実施した。

**Q** 西の丸三重櫓横の木造橋の修復工事を早めては。

**A** 木造橋の開通が彦根城周辺の観光動線の分散や、鳥類の生息環境に影響を及ぼす可能性についても十分認識しており、限られた予算の中で優先順位を慎重に見極めながら、出来る限り早期に事業着手できるように検討を重ねていきたい。



▲特別史跡彦根城跡内の城山にて、巣づくりをするシラサギの様子と巣の集まり(金亀公園より撮影)



安澤 勝議員

**Q** キラキラネームはどこまでを許容範囲と判断するのか

**A** 一般的に認められているかどうかを判断していく必要がある



その他の質問

- ・戸籍法改正を受けて市の対応は
- ・仮設トイレは快適に使用できるのか
- ・トイレトレーラー配備の検討をしてはどうか

**Q** 法務省は戸籍に記載できない読み方について、高を「ひくし」、太郎を「ジロウ」、「ジョージ」や「マイケル」として漢字と関連性がない等を例示している。

「漢字は音読み、訓読みが基本であり漢和辞典を調べれば一般的に認められていると判断できる。翔馬と書いて『ペガサス』、雪と書いて『アナ』等一般的に読めるかと言えば難しい。氏名に用いる文字の読み方として一般的に認められているものでなければならない。」と示されている。出生届が提出された際、職員の判断でどこまでを許容範囲と判断するのか。

**A** 令和7年5月26日までに国から基準が示される。社会に受容されまたは慣用されているかどうかという観点に加え、親の想いを聞き取るなどして、一般的に認められているかどうか判断していく必要がある。





森田 充議員

**Q** 彦根城世界遺産登録  
事前評価制度結果の本市の受け止めは

**A** イコモスから前向きな評価を  
頂き大きく前進



その他の質問

- ・国スポ・障スポまで1年を切ったが懸念事項はないのか
- ・地場産業などを活用した参加者へのおもてなしは

**Q** 彦根城世界遺産登録に向けての今後の方向性は。

**A** 今回「大名統治システム」を重要なOUV(※)の観点から認めて頂いた。「大名統治システム」を世界遺産登録のコンセプトとする限り、シリアル推薦ではなく、単独で彦根城の価値が証明できれば問題ないので、「大名統治システム」について彦根城でしっかりと説明できるように論理の構築を進めていく。これからも、気を抜くことなく推薦書素案を作成し、2025年度に国内推薦、そして2027年の世界遺産登録に向けて取り組む所存である。

**Q** 国スポ・障スポ開催時にPRすべきでは。

**A** 県内10数か所の会場での啓発ブースの出展やPR動画の放映等を予定。主会場の平和堂HATOスタジアムは彦根城が大変よく眺望できる場所であり、効果的なPRができると考える。

※OUVとは、「Outstanding Universal Value」の略で、「顕著な普遍的価値」と訳されます。



▲世界遺産登録を目指す彦根城

彦根市議会議員の議員定数および議員報酬のあり方に関する調査会を設置しました

彦根市議会では、「彦根市議会議員の議員定数および議員報酬のあり方に関する調査会」を設置しました。

この調査会は、彦根市議会の議会改革特別委員会において現在検討を進めている議員定数および議員報酬について、有識者の皆様から意見をいただくことを目的とするものです。本調査会は公開で開催しますので、傍聴を希望される場合は、当日、会場にお越しください。

これまでの調査会の開催概要

第1回	令和6年10月22日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員委嘱</li> <li>・市議会からの諮問</li> <li>・議員定数および議員報酬にかかる現状把握と課題整理</li> </ul>
第2回	令和6年12月19日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員定数および議員報酬にかかる協議</li> </ul>



▲議長から委員への委嘱状交付



▲議会改革特別委員長から座長への諮問書の交付

第3回以降の開催予定等については彦根市議会ホームページをご覧ください。



# 委員会による先進地視察を実施

## 福祉病院教育常任委員会

### 1 10月21日(月) 茨城県つくば市 ・子どもの貧困対策について ・市立小中、義務教育学校全50校での「校内フリースクール」開設について

つくば市は、SDGsの理念を基に、子どもの貧困を防ぐため「みんなの食堂」や「子どもの学習塾代助成金」などの支援事業を実施しており、これを支える「つくばこどもの青い羽根基金」は、市民への丁寧な説明で理解を深め、2023年度に過去最多の寄附を集めました。行政の丁寧な説明とすぐに結果を出そうとしない待ちの姿勢は見習うべき点であると感じました。

また、不登校児童生徒の支援として校内フリースクールを設置しており、通所施設の開設や相談支援、民間施設の利用助成など選択肢を広げています。先進的な取組を推し進めつつ、現在も学力向上や子どもの幸せな人生を支える方法を模索中とのことであり、本市においても、不登校対策については更なる議論が必要だと感じました。



### 2 10月22日(火) 東京都福生市 ・不登校特例校分教室(福生第一中学校7組)について



福生市では、不登校特例校分教室（福生第一中学校7組）を設置し、不登校生徒に社会的自立に向けた支援や進路支援を行っています。既存施設を効率的に活用し、個別支援や進路指導に注力する取組は、本市での不登校支援の課題解決や将来的な特例校設置の参考となりました。

### 3 10月23日(水) 東京都武蔵野市 ・障害者地域生活支援ステーション『わくらす武蔵野』について

武蔵野市の障害者支援施設『わくらす武蔵野』は、障害者の社会参加と自立を支援する地域拠点として、入所支援や日中活動支援を提供しています。地域全体との連携を重視し、豊かで自分らしい生活を送れる環境を整備していますが、物価高騰や人材確保の課題も抱えています。財政や土地の制約がある本市でも、こうした施設の実現に向けた議論と努力が求められます。

